

科目名	英語 B	英語科目名	English (Basic IB)
開講年度・学期	平成21年度・後期	対象学科・専攻・学年	機械工学科 1学年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	履修単位(30時間単位)
担当教員	有坂夏菜子	居室(もしくは所属)	管理棟3階
電話	0285-20-2191	E-mail	yagishita@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標			
1. 中学校までの既習事項を完全に理解する。 2. 新しい文法事項、構文を理解する。 3. 語彙を増やす。 4. 辞書を使いこなせるようになる。 5. 読解力を中心に全般的な能力の向上を目指す。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1, 2. 定期試験において60%以上の成績で評価する。 3~5. 提出物の内容と回数, 及び授業中の口頭発表の内容と回数を設定水準に基づいて評価する。			
評価方法			
評価は下記項目の加重平均で行う。 1. 4回の試験の成績と確認テストの成績(約85%) 2. 課題の内容とその他提出物の内容と回数(約15%) (ただしこれはあくまでも基本で, 場合に応じ全てを考慮した上で, 総合的に評価する。)			
授業内容			
Lesson 6 The great journey (2週) Lesson 7 One step beyond (2週) Lesson 8 Are we alone in the universe? (2週) 学習内容の総復習(1週) 後期中間試験 Lesson 9 Chagall: A life of love and art (2週) Lesson 10 Soseki in London (2週) 学習内容の総復習(2週) 学年末試験 試験返却と解説 + 予備(1週)			
キーワード	英語 外国語 総合英語		
教科書	Unicorn English Course I (文英堂)		
参考書	英和・和英辞典 NHK 英語テレビ・ラジオ講座等, 各種参考書等(特に定めない)		
小山高専の教育方針	~ との対応		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(D-1) 言語の知識と語学・会話力を身につける。 (E-1) 外国の文化や価値観を知って国際性を身につける。			
JABEE 基準 1 の (1) との関係	(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養 (f) 日本語による論理的な記述力, 口頭発表力, 討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力		
カリキュラム中の位置づけ: 全ての科目の基礎となる科目である。			
前年度までの関連科目	中学校時代の英語科目		
現学年の関連科目	英会話		
次年度以降の関連科目	英語 (Basic ,), 英語 , 英語演習 , 英語演習		
連絡事項			
授業方法: 検定教科書を使用し, 基本的にはその内容に沿って授業をおこないます。授業は1 Lesson 2 週ペースで実施し, 教科書の他に, プリント等で教材を補い, 授業を進めます。随時, 確認テストも実施します。			
学習方法: 予習 - 各 Lesson につき, (a) 単語の意味, 発音記号を調べる, (b) 英文和訳する, (c) 新しい文法事項を予習しておく。 授業 - 授業中の活動に積極的に取り組み, 授業内容を理解する。 復習 - 授業中の板書内容や日本語訳などをノートにまとめ, 再確認する。また各 Lesson を終えた後, 教科書付属のワークブックの問題を解いて提出。			
定期試験実施方法: 試験時間は50分。持ち込みは一切不可。不正行為などには本校の規定にしたがって対処。			
学生へのメッセージ: 1. 積極的な学習の姿勢と自分なりの学習方法を身につけ, 楽しく有意義な学習ができるように工夫してください。			

2. この授業計画はあくまで予定です。進度が変わる場合は予め授業中に指示します。

シラバス作成年月日	平成20年3月16日
-----------	------------